

酸棗仁湯

さんそうにんとう

【効能又は効果】

心身がつかれ弱って眠れないもの。
心血虚・心肝火旺。すなわち、
寝つきが悪い、眠りが浅い、多夢、
動悸、健忘、頭のふらつきなどの
心血虚の症候に、いらいら、焦燥感、
のどや口の渇き、のぼせ、ほてり、
などの心肝火旺の熱証を伴うもの。

※必ず医師の指示のもと服用してください。

池野医師の書籍紹介

Dr.イケノの 思春期お悩み相談室

漢方薬で癒すところとカラダ

著：池野一秀

価格：3,278円（税込）

B6判・180頁

発行：新興医学出版社



当院1階売店
「ハーモニー」
にて好評発売中!

湯の服用で耳鳴、肩こり、頭重
名医大塚敬節先生は、酸棗仁
不眠しかありませんが、昭和の
用があります。保険上の適応は、
トナツメの種で、心を静める作
す。主成分の酸棗仁とはサネブ
氣をさそう薬と言われているま
酸棗仁湯は、心の熱を冷まし眠
で、なかなか寝付けないのです。
なっても体温が高いままなの
ると眠くなりますが、夏は夜中
は高くなった体温が下がり始め
寝苦しい夜が続きます。人間

寝れない夜に酸棗仁湯

漢方薬で癒す
ところとカラダ

20

がとれ、5、6時間の安眠がで
きるようになり、記憶力が増進
した患者さんについて報告して
います。また、江戸時代の吉益
東洞先生は、5、6日の間こん
こんと眠り、死んだようになって
目覚めないものにこの方を用
いて速やかに改善したと語って
います。

（小児科部長 池野一秀）

